

平成 27 年 8 月 28 日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 若山 健彦
(東証 JASDAQ コード : 6862)
問 合 せ 先 取締役経営企画部門長 伊藤 信雄
(TEL 045-591-5611)

新株式及び第 4 回新株予約権の発行中止に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 8 月 17 日開催の当社取締役会において決議し、「第三者割当による新株式及び第 4 回新株予約権発行並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」(以下「増資プレス」といいます。)にて公表いたしました第三者割当による新株式及び第 4 回新株予約権の発行(以下「本件増資」といいます。)に関しまして、企業価値の最大化及び株主の皆様利益の最大化の観点から再度慎重に検討しました結果、本日開催の取締役会にて中止することを決議いたしましたので、お知らせいたします。これに伴い、有価証券届出書も取り下げることといたしました。なお、本件中止に伴い、主要株主である筆頭株主の異動は生じないこととなりましたので、併せてお知らせいたします。

1. 新株式及び新株予約権発行中止の理由

当社は、増資プレスにおいて公表しておりますとおり、デバイス関連事業のための設備投資、外部成長機会の確保のための新たな会社への資本参加及び資本業務提携先からの事業譲受による事業基盤の再構築に向けた資金調達を目的として、本件増資を決議いたしました。しかしながら、当社は、その後の国内外の株式市場の大幅な変動等の情勢が実体経済に波及し、提携先からの事業譲受や当社デバイス関連事業、M&A の成果の不確実性に繋がる可能性も考慮することといたしました。具体的には、中国経済及びその影響を受ける国内電子機器市場における不透明感から、資本業務提携先であるシンクロワーク株式会社が展開している中国事業や当社デバイス関連事業の ROM 書込みサービスのフェーズ 2 の設備投資に対応する需要を見極めたいこと、資本参加を検討している高性能サーバー周辺機器の販売企業の主要仕入先が海外であることから、供給ルートやその安定性の見通しについてさらに精査すべきこと、以上の状況から、現状において新株式及び新株予約権を発行し資金調達を行うことには慎重であるべきと判断し、割当予定先とも協議の上、本件増資の中止を決議いたしました。

2. 今後の見通し

本件増資の中止を踏まえ、当社では今後あらためて資金使途の精査及び優先順位付けを行っていくとともに、引き続き資金調達活動も継続していく予定であります。新たな調達方法等につきましては、確定次第速やかに開示いたします。

以上